

102 フランス地図の中の日本 (2022年3月10日)

フランスの地図の中で、日本や日本人に関する名前を見かけることがあります。これまでのコラムに登場した地名と合わせて、フランスの地図に記載されている日本に関する地名をまとめてご紹介します。

まずは、パリ 16 区にある Place de Tokyo (東京広場) (※1) です。Place de Tokyo は、パリ市立近代美術館と並ぶパレ・ド・トーキョーの前にあります。東京は現在の日本の首都ですが、1868 年に明治時代が始まり、江戸が東京に改名されて東京に首都機能が移されるまでの間、1000 年以上も日本の中心だったのは京都でした。Place de Tokyo からセーヌ川の対岸には、Place de Kyoto (京都広場) があります。エッフェル塔から近いパリ日本文化会館の前に位置しています。東京も京都もパリと姉妹都市です。To (東) は東で、Kyo (京) とは皇居のある場所を指しますので、Tokyo は東にある京 (みやこ) を意味します。パリとゆかりの深い二つの都市の名前がパリに存在することは、嬉しいことです。



他にも姉妹都市提携している町の名前が付いている場所があります。パリから北東約 80 キロに位置するコンピエーニュ (Compiègne) は、福島県白河市と姉妹都市です。コンピエーニュには、Carrefour de Shirakawa (白川交差点) があります。また、愛知県瀬戸市と姉妹都市であるリモージュ (Limoges) には、Allée de Seto (瀬戸通り) があります。瀬戸は、焼き物の産地として有名です。

パリ 20 区には rue du Japon (日本通り) があります。Rue du Japon はトゥールーズにもあり、地図を検索すると他の町にも存在します。Rue du Japon がある場所は必ずしも日本とゆかりのある土地柄ではありません。Rue du Japon が名付けられた由来が気になります。



パリの日本大使館員がフランスで見つけた日本

日本人の名前が付いた通りは、グレー=シュル=ロワンにある黒田清輝通りです（※2）。黒田がグレー=シュル=ロワンに滞在して絵画を学び、日本に帰って「日本近代洋画の父」と言われるようになりました。そして、2001年に黒田清輝通りが誕生しました。



フランス各地で日本との交流が発展して、日本の地名や日本人の名前が付いた地名が増えることを願います。

※1 パリの中の「東京」

<https://www.fr.emb-japan.go.jp/files/100158796.pdf>

※2 グレー=シュル=ロワンの黒田清輝通り

<https://www.fr.emb-japan.go.jp/files/100227561.pdf>